

# 2024年春渡航





英語を使って会話することに  
抵抗がなくなりました！

デザイン工学部 デザイン工学科  
1年 菊池朱音さん

## 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：イギリス TUOS

昔から英語を勉強することが好きで、将来的に英語を話せるようになりたいと思っていることから、語学研修に参加することを決めました。このプログラムは2週間という短期間のプログラムですが、小さいころからイギリスが好きでブリティッシュイングリッシュを学びたいと思っていたので、これを選びました。また、教員の方々とともに周辺地域の文化や歴史的に著名な場所を訪問出来る機会があり、レベル別でクラスを編成してくれるためです。

授業は、午前中に3時間英語の授業を、午後は自分で授業を選択することが出来ました。午前の授業では4技能の全てを学ぶことが出来ましたが、特にスピーキングとリスニングを鍛えることが出来たと思います。主にディスカッションが多く、日本人だけではなく他の国出身の学生とも会話する機会が沢山ありました。お互いに英語が第一言語ではないのでコミュニケーションをとることが大変でしたが、会話を重ねていくことで友達になれた時はとても嬉しかったです。先生もとてもフレンドリーに話しかけてくださり、楽しく会話することが出来ました。午後の授業では発音の仕方や音の違いを学びました。また習ったことを意識しながらQ&Aで沢山会話をする機会がありました。発音をいつもより気にしながら会話することは凄く大変でしたが、先生に良いと言ってもらえた時はとても嬉しかったです。またQ&Aを通して、相手の答えに対して質問を英語で投げかけることが前よりも簡単に出来るようになりました。

短期間でしたが、英語を使うことに抵抗感がなくなりました。完璧な英語でなくても頑張って文章にしていけば、相手に理解してもらうことが出来ました。なによりも言葉にする大切さを再認識することが出来ました。どうしたら相手に伝わるように英語で説明できるか、など自分の考えをより明確に言葉で表せるようになりました。また学部も学年も違う方々と友達になれましたし、様々なバックグラウンドの方々とも友達になれました。それにより自分の視野が広がり、以前より様々な方向から物事を考えることが出来るようになったと思います。

英語でコミュニケーションを取ることに  
自信が付き、英会話の能力が向上しました！



システム工学部 生命科学科  
4年 浅利 健太さん

## 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：イギリス TUOS

研究室などで留学生との関わりが増え、英語でのコミュニケーションスキルを向上させたいと思い語学研修に参加しました。このイギリス・シェフィールド大学へのプログラムは2週間と短期間なプログラムではありましたが、現地では英語がネイティブラングエッジであることや短期間で他の予定とも重ならなかったためこのプログラムを選択しました。

研修先はイギリス・シェフィールド大学という世界でも有数の大学で併設されている語学学校でした。平日は一コマ1時間半の授業が3コマあり、グループワークを行ったりイギリスの文化について学ぶなど、様々な題材を通して英語の学習を行いました。授業終わりや休日は、クラスの友人と夕食を食べたり、街を散策したり、ホストファミリーと料理を作るなど留学ならではの交流ができました。

このプログラムを通して「英語でコミュニケーションをとることに自信をもつ」ことができました。留学してすぐは、英会話することに不安な気持ちがあり、伝わらなかったらどうしようと考えて積極的に話しかけることができませんでした。しかし、ホストファミリーや学校での友達は自身が英語の学習をしていることを理解してくれたり同じ英語学習者のため、英語が出てこなくてスムーズに会話できないときでも、身振り手振りで話しても自分の話を聞いてくれました。そのため、安心して英語のコミュニケーションをとることができたため結果的に英会話の能力が向上したと思います。さらに、英語を使えることで様々な人と交流できたことがとても嬉しく、研修後の語学学習のモチベーションになっています！



英語の学習はもちろん  
学んだ英語を使って  
現地で様々なことを楽しめました

工学部 電気工学科 2年 齋藤 彬さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： イギリス TUOS

海外で自分の英語が通用するのか気になり、両親の勧めもあり参加することにしました。プレミアリーグが好きだったことがイギリスを留学先に決めた理由です。

授業は午前の2限と午後のクラスに分かれています。午前は世界中の暮らしや文化などを紹介する文章が載せられた教科書に沿って文法や単語を勉強したり、ほかの留学生たちと会話をして自分の意見を伝えたりしました。午後は週三回のオプションクラスと水曜のオンライン講義がありました。オプションクラスでは社会英語、ビジネス英語、発音、IELT講義の4種類から選択できます。オンライン授業ではイギリスの歴史や文化を学ぶことができます。放課後にはソーシャルアクティビティーがあり、フットボール、ヨガ、スカッシュ、室内サイクリングなどを楽しむことができます。校外学習もあり、僕たちはリンカーン城を訪問しました。週末は自由なので土曜は友達とロンドンに行き、日曜はプレミアリーグの試合を生観戦しました。

今回の留学は短期間ではあったものの非常に有意義なものでした。日本にいと実際に英語を使う機会は限られてしましますが、イギリスでは日本語はほぼ通じないため常に英語で話すことになります。はじめは緊張してなかなか話せずにいましたが、次第に慣れると相手が話した単語がわからなくてもその意味を聞いてみたり、自分が言いたい単語が出てこなくてもほかの単語で説明してみたりして、会話を続けられるようになりました。また、日本以外からの留学生は様々な背景を持っており、それを聞くことも各国の文化や歴史などを学ぶ機会となり、より語学へのモチベーションが高まりました。可能であればまた留学をしたいです。



イギリスに行ってみて将来の目標が見つかりました！！英語力だけでなく、様々な面で自分を成長させてくれます！

システム理工学部 生命科学科 1年 藤巻虹香さん

## 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： イギリス TUOS

ハリーポッターの影響でイギリスに行きたいと思っており、このプログラムに参加しました。今回初めて海外に行きました。

プログラムの主である大学での授業がとてためになったのはもちろんですが、それよりもホストファミリーとの会話が一番自分の英語力アップのきっかけになったと思います。3人のお子さんがいらしゃったので、その子供たちと遊んでいるうちに英語の教科書では習わないフランクな日常英語を学ぶことが出来ました。さらに、買い物での店員さんとのやり取りでリスニング力がアップしました。初めはすべて聞き取らなければと思っていたのですが、慣れていくうちに必要な単語を拾って会話を続けられるようになりました。2週間という短い時間だからこそ、1秒でも無駄にしないよう毎日頑張ることが出来ました。

以上のように英語力を上げるためにこのプログラムに参加し、その目標を達成することができました。しかし、そのほかにも多くのことで成長できました。例えば必要な書類を前もって準備して期限内にしっかり提出することであったり、空港の乗り継ぎを自分たちだけですることであったり、違う文化背景を持つ人とのかかわり方であったりなどです。初めてのことが多い中、分からないことが多くありました。聞かない限りそのまま置いてかれてしまいます。そのため積極的に自分から発信し、周りの人と関わろうとする姿勢を身に付けられたのが何よりもの成長だと感じています。

大学受験で第一志望に失敗して色々悩んでいましたが、イギリスに行って、様々な人とかかわったことでそんなことはとても小さいことだと気づきました。英語力を上げたい人はもちろんのこと、何かもやもやしている人や、とりあえず自分を変えるために何か行動したい人はぜひ参加してみてください！！

# 2024年春渡航



システム理工学部 生命科学科 1年 藤巻虹香さん

